

会 議 録

会 議 の 名 称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 患者情報共有・ICT 部会
開 催 日 時	令和 6 年 5 月 9 日 (木) 開会：18 時 30 分・閉会：19 時 15 分
開 催 場 所	産業文化会館 第 2 会議室
出席者（委員） 氏 名	藤井尚子、上村勇樹、小沼 豊蔵、石島弘美、平賀絵美、湊上通子、 村上万里子、江原史江、川島 治
欠席者（委員） 氏 名	栗原 肇、松原克彦、江袋文紀、大山恵巳
事 務 局	行田市高齢者福祉課地域包括ケア担当 行田市機能強化型地域包括支援センター緑風苑
会 議 内 容	I. 前回のまとめ II. 議題 1. MCS について 2. 人生ファイルについて 改訂について（添付参照）
会 議 資 料	（資料名・概要等） ・ ICT/患者情報共有部会次第
そ の 他 必 要 事 項	
会議録の確定	
確定年月日	主宰者記名
2024年 7 月 / 日	藤井 尚子 ----- 上 村 勇 樹

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
藤井委員 各委員	【開会】 18：30 I．前回のまとめ 次第のとおり 訪問看護連絡会では、MCSは登録しているが実用にはいたらないとの状況ではあるが、事業所により利用はまちまちであるが、今後も訪問看護を中心に使っていきたい。 人生ファイル改訂については、アンケート実施し、「改定の必要性あり」の結論で、内容のスリム化を図る必要があるとの意見だった。 II．議題 1．人生ファイルの改訂について （別添ヒアリング「わたしの人生ファイル」の改定についてヒアリングまとめ」あり） 多くの意見が、簡素化であった。 その中でも、 ・ 基本情報部分が一番重要である ・ ACP 等の啓蒙も重要である ・ 入院の既往歴は必要 ・ 服薬の内容は変わることが多いため、アレルギー情報は重要との意見あり・ また、冊子の大きさについての意見も出ている。 人生ファイルのもともとのコンセプトに立ち返り、どの様に使ってもらいたいかを考えていくべきである。 2．MCS について ケアマネ連絡会からも電子化をすすめていきたい、普及していききたいとの意見あり。

MCSをもっと使っていけるとよい。活用実績やメリットなどしっかりつめて、普及していきたい。

MCSの普及方法やプレゼン方法があれば、提案いただきたい。

次回までに、

- ・わたしの人生ファイルの立ち位置をどのようにすればいいのかの意見をいただきたい。たたき台を作成し、コンセプトを固める。

- ・MCSの普及の方法についても意見をいただく。

具体例をふくめてプレゼンや資料でまとめていくなどの方法もある。

【閉会】 19 : 15